

2022年5月23日

# 新型コロナウイルス感染対応に関する私見

## －3回目までの議論・ヒアリングを踏まえて

東京医科歯科大学  
学長 田中雄二郎

内容は私見ですが、下記の専門家の助言に基づいています。

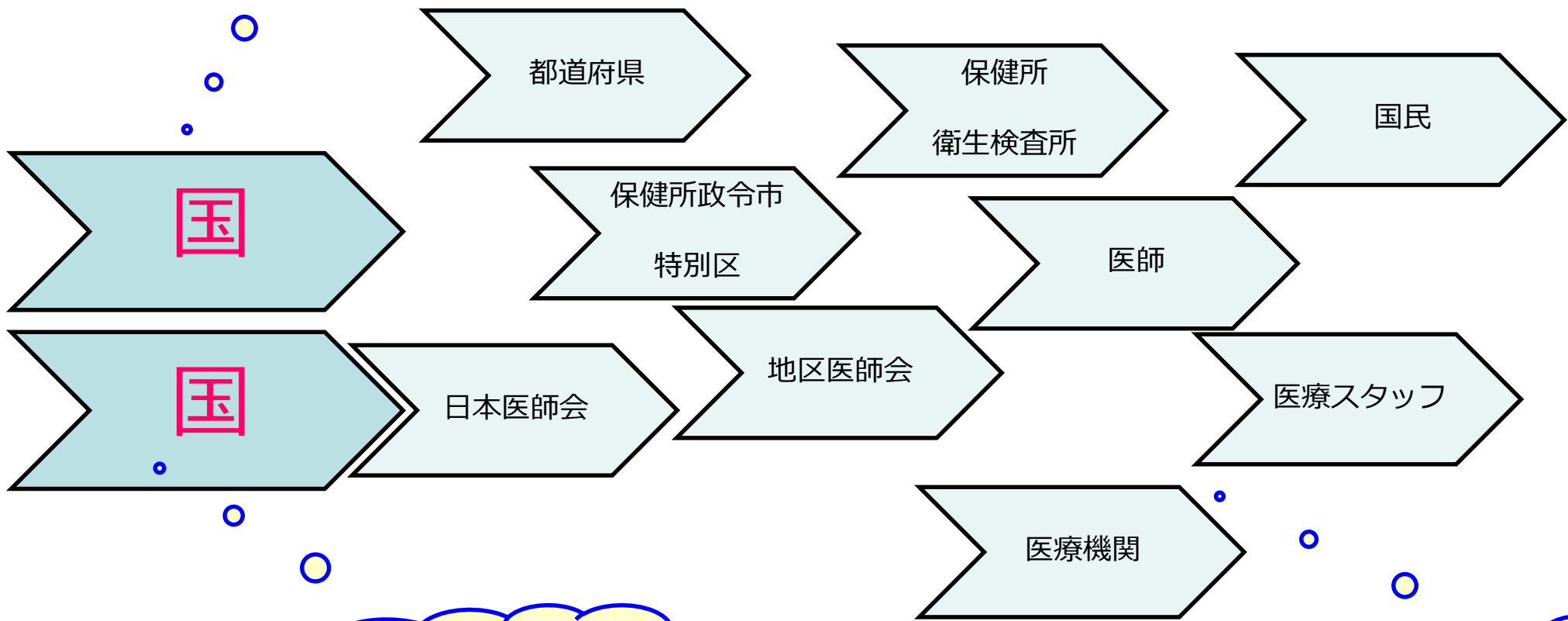
高田正雄理事（インペリアル・カレッジ・ロンドン）、佐々木宏治学長参与（MDアンダーソン癌センター）、内田信一東京医科歯科大学病院長、小池竜司副病院長、若林健二病院長補佐（集中治療）、武内寛明病院長補佐（ウイルス学）、具芳明病院長補佐（感染症）、東田修二教授（検査）

# 今回のコロナ禍：階層構造になっていない

国の方針が伝わらない...

国の窓口がひとつではない

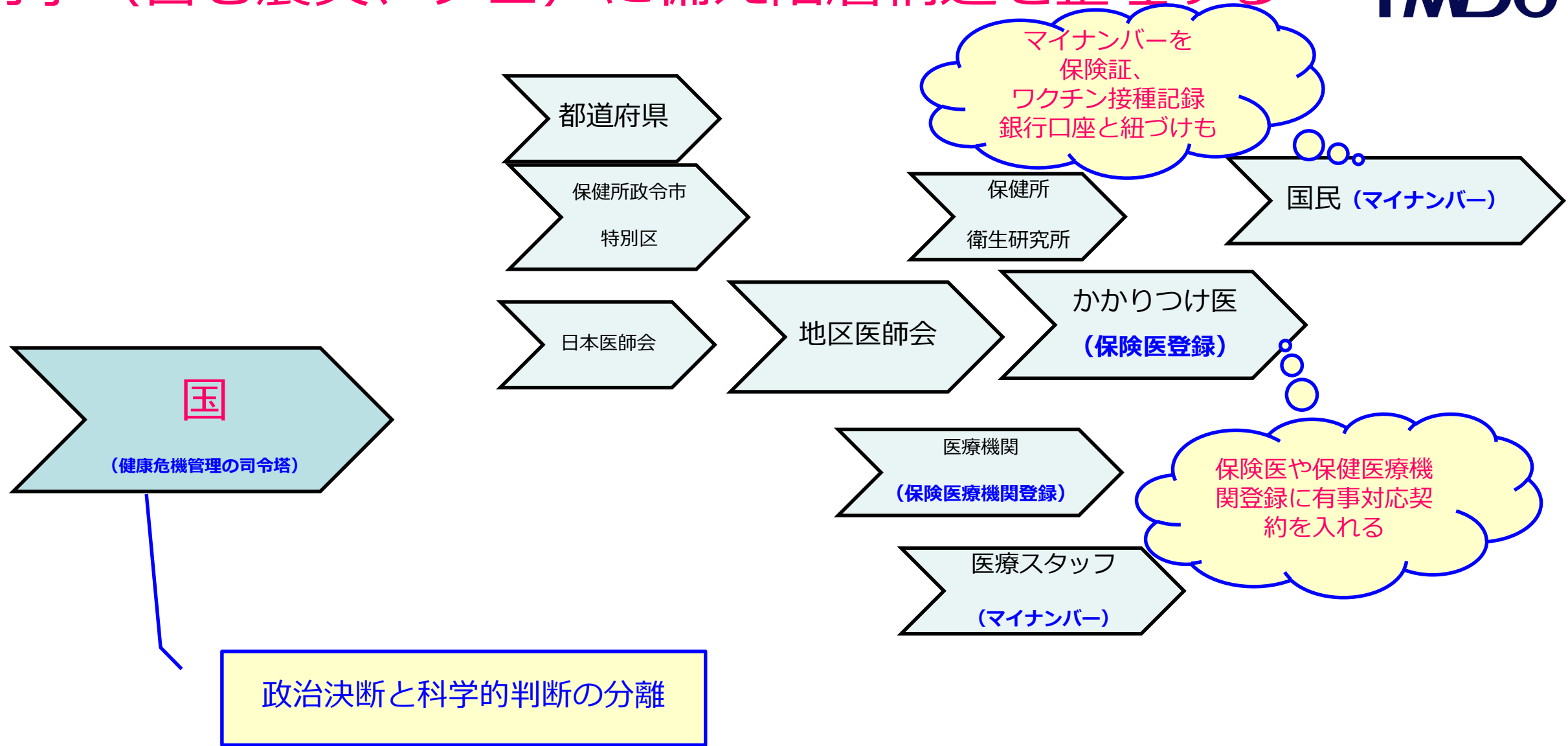
給付金が来ない...



医師が動かない...

補助金は...

# 有事（含む震災、テロ）に備え階層構造を整理する



# 新型インフルエンザ対策関連計画を見直す

## 政府行動計画のポイント

- 特措法に基づく初の行動計画。
- 特措法で新たに盛り込まれた各種の措置の運用等を記載。

### 1. 新型インフルエンザ等に対する体制

#### ● 従来の行動計画（平成23年9月新型インフルエンザ関係会議決定）との変更点

- 指定（地方）公共機関の役割等を新たに規定
- 基本的対処方針等諮問委員会等の位置づけを新たに規定
- 新型インフルエンザ等緊急事態宣言の運用を新たに規定

### 2. まん延防止

- 法定化された不要不急の外出の自粛の要請等について規定
- 法定化された施設の使用制限の要請等について規定

### 3. 予防接種

- 法定化された特定接種の対象となり得る業種等を新たに明らかにした
- 住民接種の接種順位の基本的考え方を規定

### 4. 新感染症

- 行動計画の対象を新感染症に拡大

### 5. 留意事項

- 基本的人権の尊重について記載を充実
- 記録の保存について新たに規定

新型インフルエンザ等対策  
政府行動計画の概要より

# 健康危機の司令塔確立

## I. 司令塔の整備 「政治決断と科学的判断の分離」

### 1. 健康危機管理庁 （決断と司令を担当）

- a. 平時には緊急時への備えを検討（G7標準の医療体制構築に向けた政策立案）  
例 ワクチン創薬への環境整備、臨床研究管理体制の構築
- b. セカンドオピニオンのためのタスクフォース

### 2. 日本版SAGE（英国の緊急時科学助言グループ）を創設（科学的判断を担当）

- a. 公衆衛生部会
- b. 医療部会（救急医療、集中治療、総合診療、感染症等の専門家）
- c. 社会経済部会
- d. 事務局（定点（現場＋海外）観測で情報収集分析し、上記の部会に資料提供）

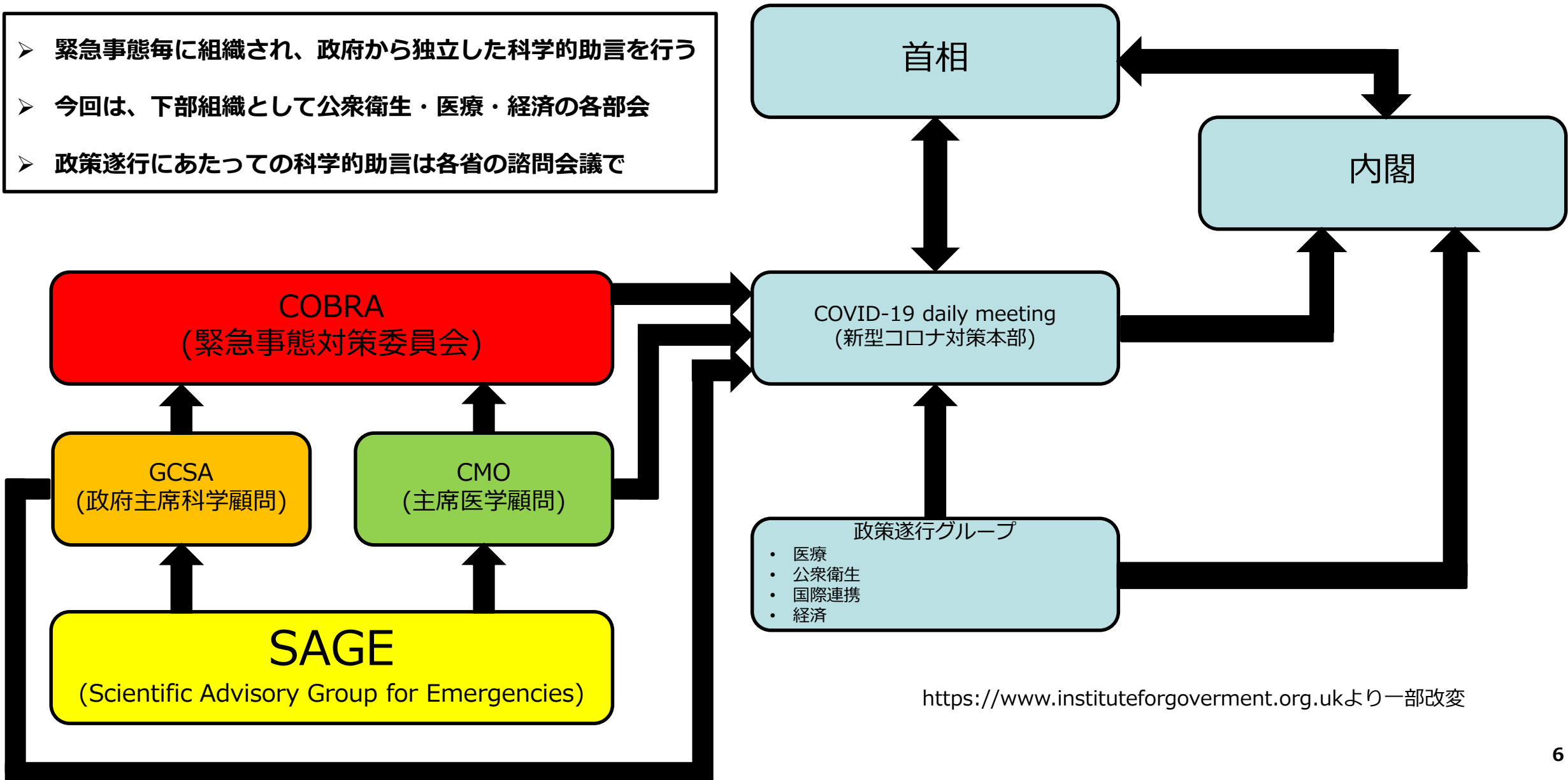
## II. 司令塔の手足（契約に基づき補助金を政府から直接配分する）

### 危機対応病院ネットワークの形成

1. 拠点病院（救命救急センターを中心に）（重症－重度中等症）（公的病院（国立、自治体を中心に））
2. 連携病院（中等症）
3. 連携診療所（軽症）

# 英国政府への緊急時科学助言グループ (SAGE) とは

- 緊急事態毎に組織され、政府から独立した科学的助言を行う
- 今回は、下部組織として公衆衛生・医療・経済の各部会
- 政策遂行にあたっての科学的助言は各省の諮問会議で



<https://www.instituteforgoverment.org.uk>より一部改変

# 非常時にも耐えうる医療体制を平時から 一過剰スペックにならない工夫を

## – 社会共通資本としての医療を明確に

- ビッグデータによる量的解析と定点観測による質的解析を踏まえた医療計画策定
  - 感染症の位置づけ（入院隔離の適応を柔軟に）
  - IT化の促進（紙やFAXからの脱却を）
  - 感染症/集中治療の拡充・集約
  - 臨床試験推進
  - 医療計画に合わせた人材育成計画策定
- 医療職の非常時タスクシフト（歯科医の注射、看護師の問診、薬剤師の処方など）
- 看護師不足の予備役を創設（特に看護師、登録制（Web研修による更新制））

## – Ceiling of Careのガイドライン整備を

- 緊急時の治療の適応範囲を
  - ≫ ECMOは若年者を優先など（ドイツやUKは高齢者はコロナICUに原則入れない）

# コロナ対策司令塔の情報整理・共有（対象ごとに）

- **国民**
  - リスクコミュニケーション（限界、不確実性、公益意識の理解）
  - デジタル格差対応（苦手な人に合わせるのではなく、苦手な人への対策を講ずる）
- **自治体**
  - 役割分担と情報の整理・共有
- **医療提供者**
  - 医療提供者（医師、看護師、その他のメディカルスタッフ）との情報整理・共有
- **医療関係機関**
  - 製薬医療材料等関連企業との整理・共有
  - 大学、研究機関との整理・共有
  - 医療関係団体（医師会等）との整理・共有
- **メディア（対 国民、医療機関、自治体、海外）**
  - 平時から意見交換を行い有事のガイドラインを策定